2026年度 AMR対策臨床セミナー

「抗微生物薬適正使用の手引き 第四版」解説編③

入院診療では、外来診療と比較してより複雑な病態が想定されます。また、医療施設は薬剤耐性の発生やその伝播に関わることも多いため、入院患者に対する適切な抗菌薬使用の考え方について学ぶことは、医療従事者にとって非常に重要です。

本セミナーでは、2026年1月に公開された「抗微生物薬適正使用の手引き 第四版」の内容を中心に、入院診療における抗菌薬適正使用に関する解説を行います。医師、薬剤師、看護師、臨床検査技師など、抗菌薬適正使用に関心のあるすべての医療従事者が対象ですので、ぜひご参加ください。

「抗微生物薬適正使用の手引き 第四版」 医科・入院編
https://amr.jihs.go.jp/pdf/MAS4_02.pdf

2026年12月23日(水) 19:00-20:30

[Zoomにてオンライン配信]

プログラム

「抗微生物薬適正使用の手引き 第四版」解説編③

講演1 「感染症の適切な評価および診断」

19:05-19:45 **谷崎 隆太郎** 市立伊勢総合病院 総合診療教育研究センター長

講演2 「適切な感染症治療マネジメントの実践」

19:45-20:25 **篠原 浩** 京都大学大学院 医学研究科 臨床病態検査学
京都大学 医学部附属病院検査部・感染制御部助教

●参加申し込み 下記URLよりフォームにご記入の上、お申込みください
https://zoom.us/webinar/register/WN_bCfQdACsQb2itSAtX6XEag
◆オンライン参加:500名 (先着順) ◆申し込み締め切り 2026年12月18日(金)

取得可能単位 (申請予定)

- ICD制度協議会の推薦するその他の講習会、教育企画2点 (更新用 ICD認定者のみ)
- 日本医師会生涯教育制度 CC8、CC15 各0.5単位

お問い合わせ: 国立健康危機管理研究機構 AMR臨床リファレンスセンター(厚生労働省委託事業) e-mail:amr@jihs.go.jp